

# 企画書

令和元年8月5日  
北見赤十字病院の明日を考え支援する会

## 外科手術 体験 ブラック.ジャック セミナー 2019

### 背景

平成28年11月6日(日)、北見赤十字病院で「外科手術体験 ブラック.ジャックセミナー」を初めて開催しました。その時の参加中学生は『この体験で、私の夢は外科医になることに決まりました。私が将来外科医になったら、患者さんの命を何より大切にする、外科医になりたいです。そして手術の腕も一流で、全身を診ることの出来る医師になり、いずれは、何事も患者さん優先の病院を作りたいです』とブラック.ジャックセミナー体験記に綴っています。支援する会は今年で10周年を迎えます、その記念事業の一つとして。市内の中学生を対象に最新の医療にふれる機会を提供し、何よりも尊い「人の命」を救う医師の仕事にふれ、一人でも多くの中学生が、将来の日本の医療を支える医師を志すきっかけとなることを願って、「外科手術 体験 ブラック.ジャック セミナー 2019」を企画しました。このことが、北見赤十字病院の将来の医師確保の一助になればと考えています。

### 企画の詳細

北見赤十字病院、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社メディカルカンパニー各社様のご協力のもと実施します

日程： 令和元年11月24日(日曜日) 午後1時から4時40分  
場所： 北見赤十字病院 多目的ホール・ミント(北館1階)  
対象： 北見市内の中学生  
募集人員： 25名  
内容： ●鏡視下手術体験 ●超音波メス体験 ●糸結び・縫合体験 ●バーチャルリアリティー体験(心房細動治療・大腿骨頸部内側骨折治療) ●整形外科(脊髄固定術)体験 ●手術室体験ツアーなど  
指導スタッフ： 北見赤十字病院の医師と看護師そしてコメディカルスタッフの皆さんとジョンソン・エンド・ジョンソンのスタッフ(総勢45名ほど、ボランティアで参加)  
共催： ・北見赤十字病院  
・ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社メディカルカンパニー エチコン事業部  
・北見赤十字病院の明日を考え支援する会(世話役)  
後援： 北見市・教育委員会  
費用： セミナーに関する機材の搬入・搬出、指導員などの派遣など→ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社メディカルカンパニー エチコン事業部  
その他費用→支援する会  
問い合わせ・申し込み： 北見赤十字病院の明日を考え支援する会・事務局

### 北見赤十字病院の明日を考え支援する会の概要

(1) 名称 北見赤十字病院の明日を考え支援する会  
(2) 設立 平成21年12月  
(3) 歩み 北見赤十字病院で医療活動に携わる全ての人々に感謝し、病院の医療活動の現状と将来を考え、支援することが目的で設立された。一般には馴染みがなく、活動は滞っていたが、最近、病院の理解も深まり、信頼関係の確立し、創立10周年を迎えさらなる活動の強化を目指している。

本セミナーは、手塚治氏が描いたキャラクター「ブラック・ジャック」が無免許であることや、法外な報酬を要求する点について賛同するものではなく、天才的な外科手術の腕前を身につけ、維持し続けるという医療に対するひたむきな姿勢や常に「医師の仕事は何か」、「生命の尊さとは何か」、「お金よりも大事なものは何か」を問う姿勢に共感してのものである。

(企画担当 代表 逢坂 信治)